

2015年10月28日

**ハイレゾ対応スピーカーユニットや高剛性・低共振キャビネットを採用した
 ホームシアター向けトルボースピーカーとスピーカーパッケージを新発売**
ヤマハ トルボースピーカー『NS-F350』
ヤマハ スピーカーパッケージ『NS-P350』

ヤマハ株式会社は、新開発のハイレゾ対応スピーカーユニットやウェーブガイドホーン、高剛性・低共振キャビネットなどを採用したホームシアター向けトルボースピーカー『NS-F350』と、『NS-F350』との組み合わせ使用に最適なハイレゾ対応センタースピーカー(1台)/サラウンドスピーカー(2台)をセットにしたスピーカーパッケージ『NS-P350』の2機種を、それぞれ12月下旬より全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
トルボースピーカー	NS-F350	(MB)ウォルナット /(B)ブラック	45,000円(税抜・1台)	300台	12月下旬
スピーカーパッケージ	NS-P350	(MB)ウォルナット /(B)ブラック	40,000円(税抜)	600組	12月下旬

<製品の概要>

今回発売する『NS-F350』は、ハイレゾ音源の忠実再生を目指して開発した新世代 PMD コーンミッドレンジ/ウーファーとブラックアノダイズド・アルミツイーターによる3ウェイ・4ユニット構成、中高音の指向性を最適化することで豊かな臨場感が得られるウェーブガイドホーン、W バッフル構造&タンブルフォームデザインの高剛性・低共振エンクロージャー*(キャビネット)を採用し、Blu-ray Discをはじめとするハイレゾ音源の魅力を余すことなく再現する高分解能・ワイドレンジ設計のホームシアター向けトルボースピーカーです。また『NS-P350』は、今回発売のトルボースピーカー『NS-F350』やサブウーファーなどと組み合わせて5.1ch ホームシアターを構築するためのセンタースピーカー(1台)/サラウンドスピーカー(2台)をセットにしたスピーカーパッケージです。スピーカーユニットには『NS-F350』と同じくハイレゾ対応の新世代 PMD コーンウーファーとブラックアノダイズド・アルミツイーター、各ユニットの資質を活かす大容量キャビネットなどを採用。トータルでの音色を統一するとともに中低域の量感も充実させ、各チャンネル間のつながりに優れた広大なシアターサウンドをシステムとして実現します。

*:スピーカーユニットを納める筐体。



【NS-F350 主な特長】

- 1.スケール感あふれるシアターサウンドを実現する 3 ウェイ・4 ユニット構成
- 2.ハイレゾ対応の新開発 3cm ブラックアノダイズド・アルミツイーター
- 3.ナチュラルサウンドスピーカーの伝統を継承し、中音域のリアリティと透明感を追求した新開発 13cm PMD コーンミッドレンジ
- 4.PMD 振動板の採用で S/N を向上させ、低音域の分解能を高めた新開発 16cm PMD コーンウーファー
- 5.直接音と間接音との比率をコントロールし、高音域の壁面反射に起因する悪影響を軽減するウェーブガイドホーン
- 6.W バッフル構造 & タンブルフォームデザインの高剛性・低共振エンクロージャー

1.スケール感あふれるシアターサウンドを実現する 3 ウェイ・4 ユニット構成

小型ブックシェルフスピーカー並みの設置面積で大容量を確保した高さ 1157mm×横幅 220mm×奥行 339mm のトールボーイ型キャビネットに、3cm ツイーターと 13cm ミッドレンジ、そして 2 本の 16cm ウーファーを搭載した本格的な 3 ウェイ・4 ユニット構成を採用。本格 3 ウェイならではの充実した中音に、ダブルウーファーの雄大な低音とブラックアノダイズド・アルミツイーターの伸びやかな高音を加え、スケール感あふれるシアターサウンドを実現します。

2.ハイレゾ対応の新開発 3cm ブラックアノダイズド・アルミツイーター

自然で滑らかな聴き心地の良さと、ハイレゾ音源再生に最適な情報量やワイドレンジ特性を両立させるため、金属振動板の固有音を抑える独自の黒色皮膜処理アルミダイヤフラムや CCAW (銅クラッドアルミ線) によるボイスコイルを採用した 3cm ブラックアノダイズド・アルミツイーターを新開発しました。振動板及びボイスコイルを徹底的に軽量・高剛性化することで、ハイレゾ音源再生に必要な 45kHz (-10dB) までの再生周波数帯域を確保しながら十分な強度も保ち、リアルで厚みのある高音再生を実現します。



新開発3cmブラックアノダイズド・アルミツイーター

3.ナチュラルサウンドスピーカーの伝統を継承し、中音域のリアリティと透明感を追求した新開発 13cm PMD コーンミッドレンジ

中音用には、1980 年代の名作 HiFi スピーカー「NS-1 classics」直系の素材*による PMD (Polymer-injected Mica Diaphragm) 振動板を現代に甦らせた新開発の 13cm PMD コーンミッドレンジを投入。ナチュラルサウンドスピーカーの伝統を継承する中音域のリアリティと透明感、そして小音量時にも音の躍動感が損なわれない俊敏なレスポンスがハイレゾ音源を忠実に再現します。

*:「PMD」の名称は 1999 年発売の旧 NS-300 シリーズ以降に採用。本機のミッドレンジおよびウーファーと「NS-1 classics」用のウーファーは成形方法が異なります。



新開発13cm PMDコーンミッドレンジ

4.PMD 振動板の採用でS/Nを向上させ、低音域の分解能を高めた 新開発 16cm PMD コーンウーファー

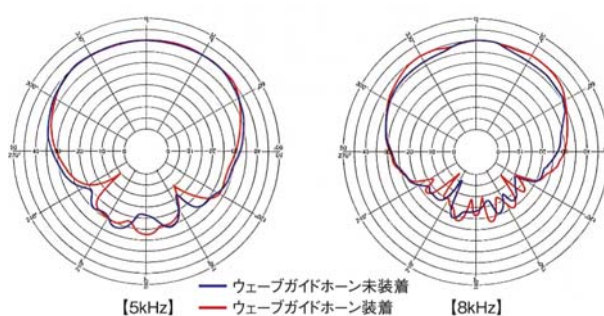
低音用には、ミッドレンジと共通の PMD (Polymer-injected Mica Diaphragm) 振動板による新開発の 16cm PMD コーンウーファーを投入し、PMD 振動板特有の優れた S/N 感によって低音域の分解能を追求。しなやかでクリアな中低音がヴォーカル帯域の実在感をさらに高め、シアターサウンドの臨場感をリアルに再現します。



新開発16cm PMDコーンウーファー

5.直接音と間接音との比率をコントロールし、 高音域の壁面反射に起因する悪影響を軽減するウェーブガイドホーン

ツイーターの指向特性を一般家庭のシアタールームに最適な水平 135 度/垂直 120 度に規制し、直接音と間接音との比率をコントロールすることで高音域の壁面反射に起因する悪影響を軽減するウェーブガイドホーンを採用。音像定位や周波数特性の乱れを防ぐとともに、ツイーターおよびミッドレンジの低域側特性を改善して 4 本のスピーカーユニット間の音のつながりもスムーズに整え、リアルで歯切れの良い中高音を実現しています。



6.W バッフル構造&タンブルフォームデザインの 高剛性・低共振エンクロージャー

本体側バッフル(サブバッフル)の上にアウターバッフルを取り付けてバッフル面の高剛性化を実現する W バッフル構造と、側面を湾曲させてさらなる剛性確保と定在波の低減を追求したタンブルフォームデザインによる高剛性・低共振エンクロージャーを採用。トルボーイ型の課題であった不要共振や定在波の影響を最小限に抑え込み、シアターからピュアオーディオまで幅広く満喫できる高純度な音質を目指しました。アウターバッフルは黒鏡面ピアノフィニッシュで仕上げ、ブラック木目調またはウォルナット木目調のキャビネットと美しいコントラストを描きます。さらに、AV レシーバーのフロントバイアンプ機能に対応するバイワイヤリング対応の金メッキ仕様スピーカー端子も装備しています。



Wバッフル構造とタンブルフォームデザインの
高剛性・低共振エンクロージャーを採用

【NS-P350 主な特長】

『NS-P350』は、『NS-F350』やサブウーファーなどと組み合わせて 5.1ch ホームシアターを構築するためのスピーカーパッケージです。本パッケージは、13cm PMD コーンウーファー2 本と 3cm ブラックアノダイズド・アルミツイーターを搭載した 2 ウェイ・3 ユニット構成センタースピーカー (1 台)と、同じく 13cm PMD コーンウーファー+3cm ブラックアノダイズド・アルミツイーターによる 2 ウェイ構成サラウンドスピーカー (2 台)で構成され、『NS-F350』との音色統一およびデザインマッチングを図りました。大容量のキャビネットが各スピーカーユニットの資質を活かし、充実した中低音の量感によって各チャンネル間のつながりに優れた広大なシアターサウンドをシステムとして実現します。

<製品の販売について>

『NS-F350』『NS-P350』の予約受付は 2015 年 11 月 18 日(水)より開始する予定です。実際の予約受付開始日につきましては、各販売店により決定されます。

<NS-F350/NS-P350 主な仕様>

		NS-F350	NS-P350 サラウンドスピーカー	NS-P350 センタースピーカー
形式		3 ウェイ・バスレフ型	2 ウェイ・バスレフ型	2 ウェイ・密閉型
スピーカー ユニット	ツイーター	3cm アルミドーム型	3cm アルミドーム型	3cm アルミドーム型
	ミッドレンジ	13cm コーン型	—	—
	ウーファー	16cm コーン型×2	13cm コーン型	13cm コーン型×2
再生周波数帯域		35Hz～45kHz (-10dB)、 ～100kHz (-30dB)	57Hz～45kHz (-10dB)、 ～100kHz (-30dB)	58Hz～45kHz (-10dB)、 ～100kHz (-30dB)
インピーダンス		6 Ω	6 Ω	6 Ω
許容入力		100W	50W	100W
最大入力		200W	150W	200W
出力音圧レベル		88dB/2.83V,1m	88dB/2.83V,1m	90dB/2.83V,1m
クロスオーバー周波数		1.4kHz、3.8kHz	3kHz	2.8kHz
入力端子		バナナプラグ対応ネジ式 (バイワイヤリング対応)	バナナプラグ対応ネジ式	バナナプラグ対応ネジ式
壁掛け対応		—	○	—
サイズ		220W×1,157H×339Dmm	186W×320H×208Dmm	500W×174H×202Dmm
質量		25.9kg	4.8kg	6.3kg
付属品		サラネット×1	スピーカーケーブル(10m)×2 サラネット×2	スピーカーケーブル(4m) サラネット×1、固定テープ×4

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。



ヤマハ トールボイススピーカー 『NS-F350』 カラー:(MB)ウォルナット/(B)ブラック
本体価格 45,000 円(税抜・1 台)



ヤマハ スピーカーパッケージ 『NS-P350』 カラー:(MB)ウォルナット/(B)ブラック
本体価格 40,000 円(税抜)

※NS-F350/NS-P350 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ トールボイススピーカー 『NS-F350』
http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/speaker-systems/floorstanding-speakers/ns-f350_j/

ヤマハ スピーカーパッケージ 『NS-P350』
http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/speaker-systems/speaker-packages/ns-p350_j/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)